

ただいま上程されました追加議案の概要について御説明申し上げます。

今回提出いたしました議案は、予算 9 件、条例 2 件の計 11 件であります。

まず、追第 1 号議案の一般会計補正予算は、国の「強い経済」を実現する総合経済対策」に呼応し、物価高騰による家計負担の軽減をはじめとして、中小企業者や農業者、医療機関・社会福祉施設等に対する支援を行うとともに、防災・減災・国土強靱化に向けた公共事業の速やかな執行を図るなど、必要な対策を迅速かつ適切に講じるほか、去る 10 月 9 日付けの人事委員会勧告に基づく一般職の給与改定等に要する経費を計上することとして、編成したところであります。

この結果、歳入歳出補正予算の総額は、677 億 2,104 万円となり、既計上予算と合わせた予算総額は、1 兆 4 億 8,512 万円となります。この財源といたしましては、国庫支出金、県債、繰越金等を充てることといたしました。

追第 2 号議案から追第 9 号議案までの 8 件は、特別会計及び企業会計における職員の給与改定のための補正予算であります。

追第 10 号議案及び追第 11 号議案は、人事委員会勧告等に基づき、職員の給与に関する条例など給与に関連する条例の一部を改正するものであります。

以上が、今回提出いたしました追加議案の概要であります。

何とぞ、よろしく御審議の上、議決されますようお願い申し上げます。